

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】令和 4 年 8 月 2 日(2022.8.2)

【公開番号】特開 2021-57017(P2021-57017A)

【公開日】令和 3 年 4 月 8 日(2021.4.8)

【年通号数】公開・登録公報 2021-017

【出願番号】特願 2020-121962(P2020-121962)

【国際特許分類】

G 0 6 F 13/00(2006.01)

10

G 0 6 F 3/01(2006.01)

G 0 6 F 3/04815(2022.01)

G 0 6 T 19/00(2011.01)

A 6 3 F 13/55(2014.01)

A 6 3 F 13/85(2014.01)

【F I】

G 0 6 F 13/00 5 4 0 A

G 0 6 F 3/01 5 7 0

G 0 6 F 3/04811 5 0

G 0 6 T 19/00 3 0 0 A

20

A 6 3 F 13/55

A 6 3 F 13/85

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 7 月 25 日(2022.7.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

30

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

仮想空間を表現するコンテンツを複数のユーザ端末に配信するコンテンツ配信システムであって、

少なくとも一つのプロセッサを備え、

前記少なくとも一つのプロセッサは、

前記仮想空間内に配置される第 1 ユーザに対応するアバターの予め定められた特定動作であって、前記第 1 ユーザとは異なる第 2 ユーザに対して隠すべき情報を入力する操作である前記特定動作が行われる特定状況を検知し、

前記特定状況が検知された場合に、前記特定動作が視認できない態様で前記仮想空間を表現するコンテンツ画像を、前記第 2 ユーザのユーザ端末上に表示させ、

40

前記少なくとも一つのプロセッサは、

前記仮想空間内において、前記隠すべき情報を入力する対象となる特定オブジェクトに対して前記隠すべき情報を入力する入力操作が行われる状況を、前記特定状況として検知する、コンテンツ配信システム。

【請求項 2】

前記少なくとも一つのプロセッサは、前記仮想空間内における前記アバターの動作を規定する動作情報のうち、少なくとも前記特定動作を規定する特定動作情報を前記第 2 ユーザのユーザ端末に送信しない、

請求項 1 に記載のコンテンツ配信システム。

50

【請求項 3】

前記特定動作は、前記仮想空間内に配置された前記第 1 ユーザのみが視認可能な非共有オブジェクトに対する前記アバターによる操作を含む、
請求項 1 又は 2 に記載のコンテンツ配信システム。

【請求項 4】

前記少なくとも一つのプロセッサは、前記非共有オブジェクトが前記仮想空間内に発生したことに応じて、前記特定状況を検知する、
請求項 3 に記載のコンテンツ配信システム。

【請求項 5】

前記少なくとも一つのプロセッサは、

10

前記第 1 ユーザのユーザ端末により取得された前記アバターの動作を規定する動作情報と予め用意されたテンプレートとを比較することにより、前記特定動作を規定する前記動作情報を検知し、

前記特定動作を規定する前記動作情報が検知されたことに応じて、前記特定状況を検知する、

請求項 1 ～ 4 のいずれか一項に記載のコンテンツ配信システム。

【請求項 6】

前記少なくとも一つのプロセッサは、前記特定状況が検知された場合に、前記特定動作の代わりにダミー動作を行う前記アバターが表現された前記コンテンツ画像を、前記第 2 ユーザのユーザ端末上に表示させる、

20

請求項 1 ～ 5 のいずれか一項に記載のコンテンツ配信システム。

【請求項 7】

前記少なくとも一つのプロセッサは、前記特定状況が検知された場合に、前記特定動作を覆い隠すオブジェクトが配置された前記コンテンツ画像を、前記第 2 ユーザのユーザ端末上に表示させる、

請求項 1 ～ 5 のいずれか一項に記載のコンテンツ配信システム。

【請求項 8】

少なくとも一つのプロセッサを備えるコンテンツ配信システムによって実行されるコンテンツ配信方法であって、

仮想空間内に配置される第 1 ユーザに対応するアバターの予め定められた特定動作であって、前記第 1 ユーザとは異なる第 2 ユーザに対して隠すべき情報を入力する操作である前記特定動作が行われる特定状況を検知するステップと、

30

前記特定状況が検知された場合に、前記特定動作が視認できない態様で前記仮想空間を表現するコンテンツ画像を、前記第 2 ユーザのユーザ端末上に表示させるステップと、
を含み、

前記特定状況を検知するステップは、

前記仮想空間内において、前記隠すべき情報を入力する対象となる特定オブジェクトに対して前記隠すべき情報を入力する入力操作が行われる状況を、前記特定状況として検知するステップと、を含むコンテンツ配信方法。

【請求項 9】

40

仮想空間内に配置される第 1 ユーザに対応するアバターの予め定められた特定動作であって、前記第 1 ユーザとは異なる第 2 ユーザに対して隠すべき情報を入力する操作である前記特定動作が行われる特定状況を検知するステップと、

前記特定状況が検知された場合に、前記特定動作が視認できない態様で前記仮想空間を表現するコンテンツ画像を、前記第 2 ユーザのユーザ端末上に表示させるステップと、
をコンピュータに実行させ、

前記特定状況を検知するステップは、

前記仮想空間内において、前記隠すべき情報を入力する対象となる特定オブジェクトに対して前記隠すべき情報を入力する入力操作が行われる状況を、前記特定状況として検知するステップと、を含むコンテンツ配信プログラム。

50